

9月 童心会 保育所 保健だより

R7年度 第6回 9月 1日

社会福祉法人 童心会



夏が過ぎて、ひと回り大きくたくましくなった子どもたち。まだまだ続く暑さの中で、元気に外遊びや園外活動を楽しんでいます。でも、夏の疲れがそろそろ出てくる時期でもあります。体調面に気を付けながら元気に過ごしていきましょう。



9月1日は防災の日です。
災害時の確認をご家族でしてみるのも良いかもしれませんね

【非常時の持ち出し品の準備】

- ・非常時の持ち出し物をリュックに用意しておきましょう。

【避難する場所】

- ・避難場所を日頃から確認しておきましょう



【地震で倒れやすい物はないか】

- ・棚の上に置いてある物は下ろし、倒れそうな物などは固定するなどの工夫をしましょう。

【家族と離れた時の連絡方法】

- ・待ち合わせ場所、連絡先を確認しておきましょう。



9月9日は救急の日！



9月9日は救急の日です。

ご家庭に救急箱はありますか？怪我をしたときに
すぐに使えるように年に1回は確認をしてみませんか？

○絆創膏 ○ガーゼ ○テープ ○ピンセット

○体温計 ○綿棒 ○包帯 ○薬 ○爪切り ○はさみ

○脱脂綿 ○マスク 等



夏の終わりは・・・早寝早起き朝ごはん

早寝・早起きをするためには、寝る時間を習慣付けることが大切です。
子どもが寝る時間になったら、大人も就寝前の雰囲気を作りましょう
子どもが眠くなる環境づくりが大切です。（絵本を読む・子守唄 等）

朝は、カーテンや窓を開けて陽の光を取り込むと体内時計がリセットされ、目覚めが良くなります。子どもの好きな音楽をかけるのも効果的です。

※運動会の練習も本格的に始まってきます。朝ごはんをしっかり食べて元気に過ごせる身体を作っていきましょう！



交通ルールを守ろう！

交通事故を防ぐために心がけたいこと

① 普段から交通ルールを教えましょう

- 朝夕の送り迎えは、交通ルールを学ぶ大切な時間。横断歩道を渡る時、歩道から飛び出さないこと、信号の意味など伝えましょう



② 大人もルールを守りましょう

- 急いでいると、道路を横切ったり、信号を守らないなんてことはありませんか？
子どもは見ています！
みんなで交通ルールを守りましょう



③ 事故を招かない工夫をプラス！

- 大人が子どもの事故を防ぐことも大切です。
 - 道路の反対側から子どもを呼ばない。
 - 後部座席はチャイルドロック
 - 道路では遊ばない
 - チャイルドシートやシートベルトを正しく使う など



駐車場も注意が必要です
車が多い場所では
必ず子どもと手をつなぎ
ましょう！



【ねる子・遊ぶ子・食べる子元気！】

～ human health care(体・脳・心)を健康に作るもと ～

最近私たち（社福）童心会の保育所保健活動をふり返って見ますと
“human health care を体と心の健康を作る” だけではなくなりました。

理事長である私の 50 有余年の保育経験をふり返ってみても
今の時代ほど“心と脳が病んでいる、こわれている人”が多いことはありませんでした。
だから私たちの今の仕事は“予防保育”になったのです。

「体と脳と心の健康」を作ることが、私たちに求められている大切な役割になりました。

だから私たち保育者仲間たちの役割は「人間学と人間科学に基づく人間教育」に
なったのです。そして“家庭教育のあり方”を私たちは次のように求めているのです。

人間学の見地から（愛された育ち、だきしめ言葉）

- 1) ふれあい 見まもり 思いやり（愛情ホルモン オキシトシン）
- 2) いたわり はげまし 思いやり（幸せホルモン セロトニン）
- 3) うるおい やすらぎ 思いやり（睡眠ホルモン メラトニン）
- 4) 興味・関心・好奇心（チャレンジホルモン アドレナリン）
- 5) やる気（意欲）げん気（気力）ほん気（意志）（やる気ホルモン ドーパミン）

“愛された育ち”から脳内ホルモンが活性化させることは、科学的根拠によって実証されています。

今よりもさらなる皆さまの家庭教育の協力が求められています。

どうぞよろしくお願いいたします。



理事長 中山 勲 拝